

史上最多の1134人が参加登録した30キロマラソンのスタート



北海道新聞

発行所
北海道新聞
釧路支社

〒085-8655
釧路市黒金町11丁目5番1号
報道部 電話 0154-31-3550

ホームページ
www.hokkaido-np.co.jp

湿原マラソン 記念新聞

道新スポーツ

まわやかに快汗!快走!

第38回釧路湿原マラソン

史上最多3996人登録

クレインズも3キロに

第38回釧路湿原マラソン(釧路市、釧路陸協、北海道新聞社など主催)は25日、釧路市民陸上競技場を発着点に行われました。道外295人を含む過去最多の3996人が参加登録し、あいにくの小雨となりましたが、湿原をさわやかに駆け抜けました。

種目は3キロ、10キロ、30キロのマラソンと10キロと30キロウオークの男女年代別19種目があり、参加登録した最高齢は86歳、60代以上が約300人を超えました。午前6時、霧雨の中、まず30キロウオークが出発。午前9時半からマラソン各種目が次々スタートしました。



3キロの部で次々ゴールする小学生

午前9時の気温は16・2度、やがて小雨も上がり、好適な条件に。緑が広がる雄大な湿原。小鳥のさえずり。参加者は釧路の大自然も楽しみました。30キロマラソンには、ソウル五輪代表の浅井えり子さんが招待参加。3キロには今年もアイスホッケーの日本製紙クレインズの選手が笑顔で快走しました。大会は、スポーツ少年団員や大学生を含めた約500人が運営に携わり、9カ所の給水ポイントや受付、救護などで大会を支えてくれました。

道新の無料サンプルをどうぞ

お試しキャンペーン

7日間無料で道新の朝夕刊をお届けします

お申し込みは 道新販売所か ☎0120-464-104



<景観>あいにくの霧雨もようとなったが、湿原を渡る風を受け、景色と歩みを楽しむ30キロウオーク参加者=8キロ付近

操 〓 釧路市民陸上競技場
△入念▽「げがをしないように」。スタート前に全員で準備体



KUSHIRO SHITSUGEN MARATHON

釧路湿原マラソン



写真館



<応援>釧路のしすいりベルバンドが激励演奏=マラソンスタート地点



<裏方>シルバー人材センターのスタッフらも給水ボランティアで活躍=30キロウオーク7.5キロ付近



△宣誓▽選手宣誓は釧路在住の鈴木穰さん(40)、千恵子さん(36)夫妻と長男伶旺君(10)、次男亜璃君(8)の一家



<鶴戦士>アイスホッケーの地元チーム日本製紙クレインズの選手たちも3キロマラソンに参戦